

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
18	新指令台導入による口頭指導の充実		消防本部通信指令課	1-2-2-009	新規				
基本方針	人口減少社会に対応した効率的で質の高い行政経営	大項目 効率的で質の高い公共サービスの提供	中項目 市民サービスの向上						
取組概要	新指令システムの導入に伴い、このシステムの特徴を活かし、119番受信時に的確な情報収集を行い、通報者に適切な口頭指導を行う。		達成目標	心肺停止救急事案における社会復帰率の向上 平成31年度社会復帰率16%	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
新指令システムの運用、的確な情報収集、適切な口頭指導の充実	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●	●					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
心原性で目撃情報のある心肺停止事案に対する傷病者の社会復帰事案の割合(%)	目標値	12.0%	13.0%	14.0%	15.0%	16.0%	16.0%	17.9%	111.9%
	実績値	13.4%	3.3%	17.9%					
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容				
H27	新指令システムの活用及び、口頭指導マニュアルに基づいた、適切な口頭指導を行う。	新指令システムの導入により、固定・IP電話等の位置情報を瞬時に特定でき、口頭指導への着手時間が短縮された。なお、登録した口頭指導マニュアルを画面で確認しながら適切な口頭指導を実施できるようになった。			27年度実績をさらに向上させるため、口頭指導実施内容の検証や、付近のAED情報等を状況に応じて発信していく。				
		進捗度	B 計画通り						
H28	検証結果に基づき、口頭指導内容及び方法を改善する。指令システム登録情報の発信をする。	前年どおり			目標値に達していないが、傷病者の環境要因による許容範囲であるため、今後も継続する。				
		進捗度	B 計画通り						
H29	継続事業	聴取表(内容)を随時更新し、通報者の状況や年齢等を考慮した口頭指導を行った。			最終目標値を上回る数値だが、該当事案数によって結果が大きく変動することが分かった。平均値をとるため継続する。				
		進捗度	B 計画通り						
H30	継続事業								
		進捗度							
H31	継続事業								
		進捗度							